



## 第13回 日本小児科学会倫理委員会公開フォーラム

## 日本小児科学会に求められる倫理とは何か？

## ～小児医療において今求められる生命倫理・臨床倫理～

日本小児科学会が抱える倫理的諸課題について、学会員のみならずさまざまな立場の皆様とも共有し、より多くの共通の理解の上で今後の方向性を考える契機とすべくこの公開フォーラムの開催を企画致しました。

今後は、このフォーラムで出された意見をもとに、着床前診断に関する学会の見解や、話し合いのガイドラインの見直しなどを行っていく予定ですので、是非、ご参加ください。

開催日時

2023年3月5日(日) 13時～16時

開催形式

オンライン配信形式(事前申し込み制)

定員

1,000名

参加費  
無料

**対象**：日本小児科学会会員、関連学会会員、医療関係者、報道関係者、一般の方々

**申込方法**：学会HPまたは右記のQRコードからお申込みください。

「学会HPトップ」→「各種活動」→「各種研修会・講習会など」→「倫理委員会公開フォーラム」

※折り返し、事務局からメールにて受付連絡をさせていただきます。

お申込み後24時間以上経過しても事務局からの連絡が確認できない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせください。



**申込締切**：2023年2月28日(火) (申込締切前に関わらず、定員に達した場合は申込を締め切らせていただく場合がございます。)

**Program** (プログラムは予告なく変更となることがありますことをご了承ください。)

13:00～13:05	開会の挨拶	日本小児科学会 会長 岡 明
13:05～13:10	フォーラム開催趣旨の説明	日本小児科学会倫理委員会委員長 山本 俊至
13:10～14:30	<b>第1部 小児医療において懸案となっている臨床倫理の課題</b>	座 長：掛江 直子(国立成育医療研究センター生命倫理研究室) 山本 俊至(東京女子医科大学大学院医学研究科先端生命医科学系専攻遺伝子医学分野)
13:10～13:30	「出生前・着床前検査への小児科医の視点～これから生まれ来る児の遺伝学的検査の課題～」	右田 王介(聖マリアンナ医科大学臨床検査医学)
13:30～13:50	「子どもの脳死下臓器提供における現状と課題を考える」	種市 尋宙(富山大学小児科)
13:50～14:10	「緩和ケアの視点から見た小児終末期医療・ケアの実態と現場の葛藤」	余谷 暢之(国立成育医療研究センター緩和ケア科)
14:10～14:30	「子どもの最善の利益を追求する「話し合い」の課題と可能性」	笹月 桃子(西南女学院大学保健福祉学部・九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野)
14:30～14:45	休 憩	
14:45～15:55	<b>第2部 総合討論</b>	司 会：掛江 直子(国立成育医療研究センター生命倫理研究室) 山本 俊至(東京女子医科大学大学院医学研究科先端生命医科学系専攻遺伝子医学分野)
15:55～16:00	閉会の挨拶	日本小児科学会倫理委員会 担当理事 三井 哲夫